



や ま むらさきに う み あ お く
山 紫 海 碧

第34号

東村立有銘幼・小学校
令和3年1月20日(水)
発行者:園長・校長 平良 智

田んぼができたぞ～！



「プロジェクト米」

念願の田んぼ校庭に…

本年度、本校五・六年生の「総合的な学習の時間」で、テーマを「プロジェクト米」と称し、昔ターブツカであった地域を「米」を通して、歴史・文化等を学ぶことにしました。

昨年五月に、突然校長室を訪れた五・六年生六名は、「校長先生、学校に田んぼを作っていいですか」と提案をしてきました。昔、有銘、慶佐次地区は米作りが盛んであったことを知り、自分たちも米作りに挑戦してみたいと思ったのです。あのキラキラ輝いた意欲に満ちた表情から半年後、十二月の学習発表会では、自分たちで作ったミニ田んぼを通した実践の成果を見事発表しました。

しかしながら、この学習は、まだ始まったばかりです。「有銘校の中庭に田んぼを作りたい」という子供達の強い願いを実現するため、吉元PTA会長に相談し、地域の先輩方と繋がること事ができました。吉元隆さん、城間清さん、金城弘行さん、田場兼善さん、慶佐次区区长仲村修さん、島袋幹浩さん、そして行政側も全面バックアップして頂き、この程念願の田んぼが完成しました。

地域の皆さんの「子供達のために！」「母校のためなら！」という、熱い想いに支えられ、一週間という短期間で見事な田んぼを作りあげて頂きました。

いよいよ、「プロジェクト米」は三月の田植えを目指し、再始動します。この学習が、地域を知るきっかけとなり、地域を愛し、誇りに思う子供達の育成を目指し、有銘校の新たな伝統のスタートになるよう、教育活動を進めて参ります。

ご協力頂いた多くの皆様方に、深く感謝申し上げます。